

平成26年度 学校基本調査結果の概要

平成26年5月1日現在で市内に所在する幼稚園・学校等を対象として実施した「学校基本調査（基幹統計調査）」のうち、「学校調査」と「卒業後の状況調査」の結果がまとまったので、その概況を公表する。

また、平成26年4月1日現在で市内に所在する保育所の概況（学校基本調査対象外）についても、併せて公表する。

I 調査の概要

1 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

2 調査の範囲

- (1) 学校調査……幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校
大学、短期大学、専修学校及び各種学校
- (2) 卒業後の状況調査……中学校、高等学校、大学及び短期大学の卒業者

3 調査事項

- (1) 学校調査
 - ① 学校の名称、種別及び所在地
 - ② 学校の特性に関する事項
 - ③ 学部、学科、課程又は学級に関する事項
 - ④ 教員及び職員の数
 - ⑤ 幼児、児童、生徒又は学生の在籍状況及び出席状況
 - ⑥ 幼児、児童、生徒又は学生の入学、卒業及び転出入の状況
- (2) 卒業後の状況調査
 - ① 学校の名称、種別及び所在地
 - ② 学校の特性に関する事項
 - ③ 卒業者の卒業時における所属に関する事項
 - ④ 卒業者の進学、就職等の状況

4 調査の実施時期

- (1) 学校調査……毎年5月1日現在
- (2) 卒業後の状況調査……前年度間の卒業者（高等学校、特別支援学校の高等部にあつては、前々年度以前の卒業者で上級の学校に入学を志願したものを含む。）について、毎年5月1日現在

5 利用上の注意

- (1) 学校（園）数には、休校（園）中の学校（園）（児童・生徒のいない校舎）を含む。
- (2) 小学校・中学校・高等学校の郊外校は市立計にも総数にも含まれない。
- (3) 入学志願者数において、同一人が2校以上に願書を提出し、2校以上に合格した場合は、実際に入学した学校の志願者、いずれも不合格の場合は、第1志願の学校の志願者として計上している。
- (4) 高等学校の国立は、大阪教育大学付属高等学校天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎の総計である。
- (5) 大学の学校数については、大学本部の所在地での計上である。なお、学部数・学生数については在籍する学部、研究科等の所在地による。

6 用語解説

郊外校……大阪市立学校のうち市外に所在するもの。

専修学校……学校教育法第1条に規定する学校以外の教育施設で、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し又は教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行い、修業年限1年以上、授業時間数が文部科学大臣所定の時間数以上、教育を受けるものが常時40名以上であるもの。

- 高等課程……………中学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。
- 専門課程……………高等学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。
- 一般課程……………特に入学資格を定めない課程。

各種学校……………学校教育に類する教育を行う施設で、専修学校以外のもの。なお、本調査では国公立、及び府知事の認可を受けた私立の各種学校を対象としている。

特別支援学校……………特別支援学校は、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者（身体虚弱者を含む。）に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする学校。

中等教育学校……………小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、中等普通教育並びに高等普通教育及び専門課程を一貫して施すことを目的とする学校。
修業年限は6年。課程は前期3年の前期課程及び後期3年の後期課程に区分される。
中高一貫とは異なる。

職員……………小・中学校には「職員」として、校長、教頭、教諭、養護教諭及び事務職員を置かなければならないとしている（法第37条、第49条）。
本調査では上記の職員を「教員」と「職員」とに分けている。

教員……………初等中等教育では、校長（園長）、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師の名称を用いている。

長期欠席者数……………義務教育の学校（小・中学校及び特別支援学校の小学部、中学部）で、平成26年3月31日現在の在学者のうち、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間に、連続又は断続して30日以上欠席した者を、5月1日を基準に調査し計上している。

ただし、平成25年4月1日現在で15歳以上の者については、1年間にわたり居所不明又は全く出席しなかった者は除外している。

- 病気……………本人の心身の故障、けが等。
- 不登校……………「病気」や「経済的理由」以外の何かしらの理由で、登校しない（できない）ことにより長期欠席した者
- その他……………保護者の教育に関する考え方、無理解・無関心などの家庭の事情、外国での長期滞在等、理由が前記に該当しない者。

Ⅱ 大阪市における学校の概況

1 学校調査（保育所含む）

- ◇ 幼稚園は200園。在園者数は2万8750人で、前年度に比べ361人減少し、2年連続で減少した。
- ◇ 保育所は405所。児童数は4万6149人で、前年度に比べ19人増加した。
- ◇ 小学校は305校。児童数は11万8015人で、前年度に比べ1061人減少し、8年連続で減少した。
- ◇ 中学校は154校。生徒数は6万6050人で、前年度に比べ828人減少し、3年連続で減少した。
- ◇ 高等学校は91校。生徒数は8万2265人で、前年度に比べ560人増加し、6年連続で増加した。
- ◇ 専修学校は163校。生徒数は5万6490人で、前年度に比べ83人増加し、3年連続で増加した。
- ◇ 各種学校は25校。生徒数は7522人で、前年度に比べ147人減少した。
- ◇ 短期大学は8校。学生数は4297人で、前年度に比べ36人増加した。
- ◇ 大学は11校。学生数は2万8821人で、前年度に比べ572人増加した。

2 卒業後の状況調査

- ◇ 中学校卒業生2万2640人のうち、進学者は98.0%を占めている。
- ◇ 高等学校卒業生2万4830人のうち、進学者は56.5%、就職者は13.3%となっている。
- ◇ 短期大学卒業生1854人のうち、進学者は2.5%、就職者は84.4%となっている。
- ◇ 大学卒業生（昼間＜第1部＞）5529人のうち、進学者は10.2%、就職者は73.7%となっている。
- ◇ 大学卒業生（夜間＜第2部＞）217人のうち、進学者は2.3%、就職者は68.2%となっている。

大阪市の学校（園）数、教員数及び生徒数等（平成26年5月1日現在）

（単位：校（園）・人）

区分	学校（園）数				教員数 （本務者）	生徒数等		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	200	1	60	139	1,915	28,750	14,456	14,294
小学校	305	2	296	7	7,246	118,015	60,290	57,725
中学校	154	2	128	24	4,641	66,050	33,276	32,774
高等学校	91	1	53	37	5,396	82,265	40,725	41,540
中等教育学校	1	-	-	1	51	743	498	245
特別支援学校	14	1	13	-	1,463	2,605	1,619	986
専修学校	163	-	1	162	2,879	56,490	25,490	31,000
各種学校	25	-	-	25	244	7,522	4,872	2,650
短期大学	8	-	-	8	245	4,297	157	4,140
大学	11	-	1	10	1,524	28,821	19,034	9,787

大阪市の学校種別生徒数等の推移（各年5月1日）

（単位：人）

年度	幼稚園 園児数	小学校 児童数	中学校 生徒数	高等学校 生徒数	専修学校 生徒数	各種学校 生徒数	短大 学生数	大学 学生数
平成11年	33,822	129,076	72,744	91,310	63,469	12,795	9,260	26,811
12年	33,755	127,049	70,756	91,072	63,260	10,765	8,504	25,480
13年	33,206	126,153	69,925	89,387	64,940	9,873	7,704	25,707
14年	33,493	126,000	68,180	86,550	67,391	9,801	7,217	25,555
15年	33,396	126,549	66,694	83,336	71,483	9,464	6,850	26,154
16年	32,974	127,040	65,475	81,465	72,558	8,024	6,318	26,374
17年	32,463	128,204	65,478	79,245	73,095	7,020	5,988	26,801
18年	32,030	128,917	65,399	76,925	68,547	6,912	5,411	27,630
19年	31,441	128,241	66,035	75,387	63,233	6,647	4,888	27,977
20年	30,544	128,229	66,100	76,332	58,531	6,413	4,634	27,975
21年	29,518	127,264	66,882	77,326	54,876	6,310	4,290	28,126
22年	28,763	125,794	66,807	78,758	53,844	6,438	4,218	28,096
23年	28,979	123,200	67,551	79,250	53,614	6,596	4,254	27,918
24年	29,146	120,429	67,389	80,795	54,943	6,378	4,252	28,152
25年	29,111	119,076	66,878	81,705	56,407	7,669	4,261	28,249
26年	28,750	118,015	66,050	82,265	56,490	7,522	4,297	28,821

大阪市の卒業者の卒業後の状況

（単位：人）

区分	総数	進学者	構成比(%)	就職者	構成比(%)	その他	構成比(%)
中学校	22,640	22,180	98.0	92	0.4	368	1.6
高等学校	24,830	14,017	56.5	3,297	13.3	7,519	30.3
短期大学	1,854	46	2.5	1,564	84.4	244	13.2
大学（昼間）	5,529	563	10.2	4,074	73.7	892	16.1
大学（夜間）	217	5	2.3	148	68.2	64	29.5

Ⅲ 学校調査

1 幼稚園

市内の幼稚園は200園で、市立60園、国立1園、私立139園となっており、前年度に比べ1園（前年度比0.5%）減少した。

在園者数は2万8750人で、前年度に比べ361人（同1.2%）減少した。

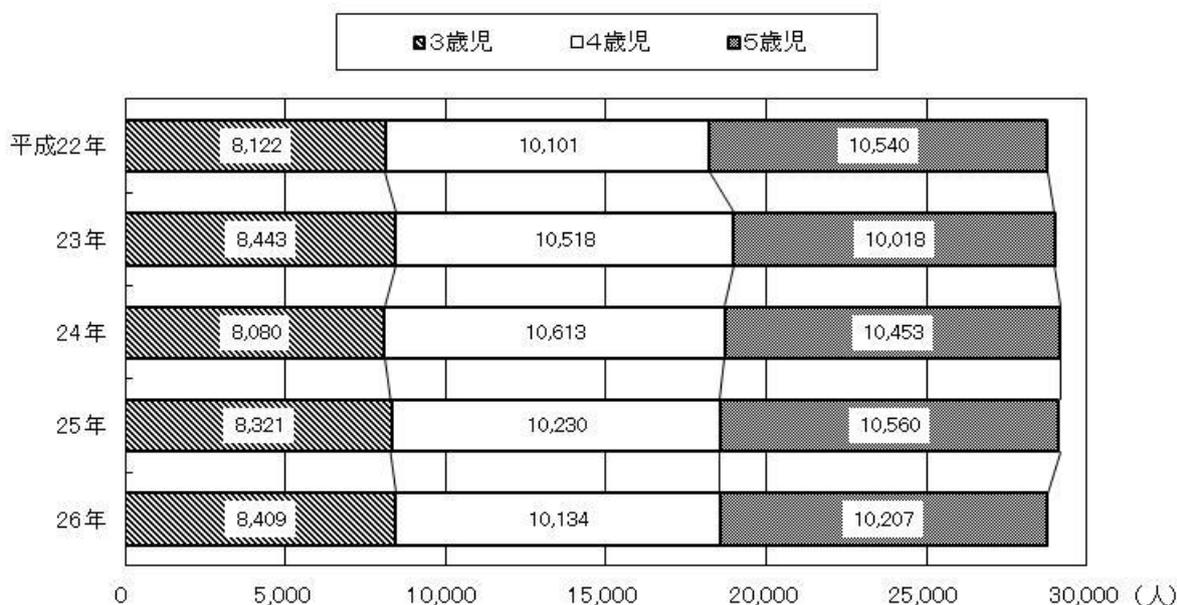
設置者別在園者数では、全体の82.6%を占める私立が2万3746人で前年度に比べて164人（同0.7%）減少し、市立は4856人で197人（同3.9%）減、国立は148人で同数となっている。

幼稚園の年度別、設置者別園数・教員数・在園者数

（単位：園・人）

年度	園数				教員数				在園者数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成22年	204	60	1	143	2,153	420	11	1,722	28,763	5,036	149	23,578
23年	204	60	1	143	2,160	415	12	1,733	28,979	5,082	147	23,750
24年	202	60	1	141	2,178	413	13	1,752	29,146	5,212	148	23,786
25年	201	60	1	140	2,198	414	12	1,772	29,111	5,053	148	23,910
26年	200	60	1	139	2,214	403	13	1,798	28,750	4,856	148	23,746

幼稚園の年齢別在園者数の推移



2 保育所（学校基本調査対象外）

市内の保育所は405所で、前年度に比べ10所増加した。設置者別でみると、公設公営が71所、公設民営が48所、私立は286所となっている。

保育所児童数は4万6149人で、前年度と比べ19人（前年度比0.0%）増加した。

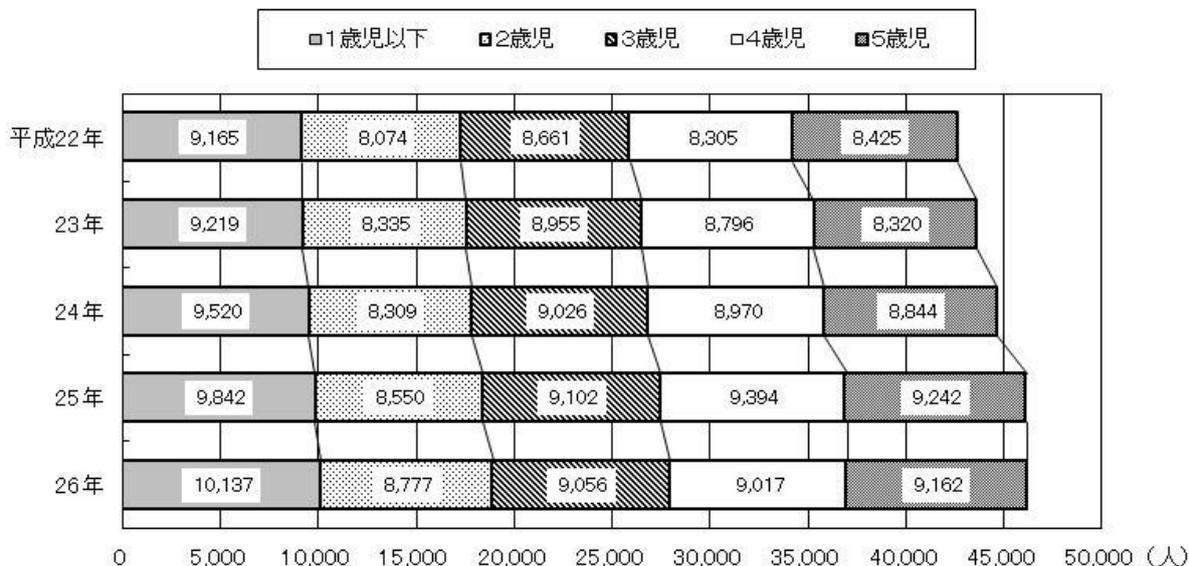
年齢別の児童数は、1歳児以下が1万137人で前年度と比べて295人（同3.0%）増となり、2歳児は8777人で227人（同2.7%）増、3歳児は9056人で46人（同0.5%）減、4歳児は9017人で377人（同4.0%）減となり、5歳児は9162人で80人（同0.9%）減となった。

保育所の年度別、設置者別所数・児童数

（単位：所・人）

年度	総数		公設公営		公設民営		私立	
	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数
平成22年	384	42,630	104	9,825	27	2,729	253	30,076
23年	388	43,625	96	8,765	35	3,710	257	31,150
24年	394	44,669	87	7,933	44	4,578	263	32,158
25年	395	46,130	76	8,138	48	5,042	271	32,950
26年	405	46,149	71	7,239	48	5,138	286	33,772

保育所の年齢別児童数の推移



3 小学校

(1) 学校・児童数等

市内の小学校は305校で、市立296校、国立2校、私立7校となっており、前年度に比べ1校（前年度比0.3%）減少した。

児童数は11万8015人で、前年度に比べ1061人（同0.9%）の減少となり、設置者別の児童数は、児童数の96.3%を占める市立が11万3648人で前年度に比べて941人（同0.8%）減少した。

学級数は4773学級で、前年度に比べ27学級増加した。1学級あたりの児童数は、市立24.5人、国立37.2人、私立31.2人となっている。

市立児童数を区別に前年度と比べると、中央区の3.3%（76人）増、西区の3.0%（99人）増など11区で増加となった。一方、生野区の3.6%（174人）減、大正区の3.4%（111人）減など13区で減少している。

小学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成22年	306	297	2	7	4,766	4,633	36	97
23年	306	297	2	7	4,727	4,594	36	97
24年	306	297	2	7	4,698	4,563	36	99
25年	306	297	2	7	4,746	4,612	36	98
26年	305	296	2	7	4,773	4,640	36	97

小学校の年度別、設置者別教員数・児童数

（単位：人）

年度	教員数				児童数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成22年	7,489	7,213	58	218	125,794	120,953	1,429	3,412
23年	7,642	7,367	61	214	123,200	118,492	1,430	3,278
24年	7,487	7,208	64	215	120,429	115,832	1,402	3,195
25年	7,556	7,271	63	222	119,076	114,589	1,372	3,115
26年	7,641	7,352	65	224	118,015	113,648	1,339	3,028

市立小学校の年度別、区別児童数

(単位：人・%)

区名	児童数					増減率			
	平成22年	23年	24年	25年	26年	22～23年	23～24年	24～25年	25～26年
総数	120,953	118,492	115,832	114,589	113,648	-2.0	-2.2	-1.1	-0.8
北	3,303	3,297	3,271	3,293	3,373	-0.2	-0.8	0.7	2.4
都島	4,517	4,509	4,484	4,546	4,631	-0.2	-0.6	1.4	1.9
福島	2,790	2,873	2,953	3,009	3,077	3.0	2.8	1.9	2.3
此花	3,138	3,066	2,989	2,990	3,013	-2.3	-2.5	0.0	0.8
中央	2,135	2,189	2,167	2,292	2,368	2.5	-1.0	5.8	3.3
西	3,264	3,321	3,319	3,328	3,427	1.7	-0.1	0.3	3.0
港	3,907	3,754	3,717	3,698	3,651	-3.9	-1.0	-0.5	-1.3
大正	3,597	3,413	3,379	3,304	3,193	-5.1	-1.0	-2.2	-3.4
天王寺	3,255	3,168	3,151	3,204	3,253	-2.7	-0.5	1.7	1.5
浪速	1,143	1,150	1,148	1,143	1,164	0.6	-0.2	-0.4	1.8
西淀川	5,625	5,572	5,448	5,398	5,240	-0.9	-2.2	-0.9	-2.9
淀川	7,106	7,029	6,943	6,829	6,847	-1.1	-1.2	-1.6	0.3
東淀川	7,866	7,630	7,247	7,163	7,027	-3.0	-5.0	-1.2	-1.9
東成	3,754	3,712	3,592	3,586	3,534	-1.1	-3.2	-0.2	-1.5
生野	5,396	5,206	5,032	4,874	4,700	-3.5	-3.3	-3.1	-3.6
旭	4,210	4,080	3,923	3,842	3,796	-3.1	-3.8	-2.1	-1.2
城東	8,490	8,391	8,193	8,173	8,185	-1.2	-2.4	-0.2	0.1
鶴見	6,997	7,017	6,933	6,858	6,813	0.3	-1.2	-1.1	-0.7
阿倍野	5,363	5,253	5,169	5,073	5,108	-2.1	-1.6	-1.9	0.7
住之江	6,140	5,862	5,704	5,569	5,468	-4.5	-2.7	-2.4	-1.8
住吉	7,428	7,201	7,036	6,937	6,869	-3.1	-2.3	-1.4	-1.0
東住吉	6,471	6,321	6,099	6,001	5,872	-2.3	-3.5	-1.6	-2.1
平野	11,554	11,088	10,618	10,236	9,902	-4.0	-4.2	-3.6	-3.3
西成	3,504	3,390	3,317	3,243	3,137	-3.3	-2.2	-2.2	-3.3

(2) 長期欠席児童・外国人児童数

長期欠席者数は1551人で児童数の1.3%、前年度と比べると57人（前年度比3.8%）の増加となっている。理由別にみると、不登校が638人で全体の41.1%を占めている。

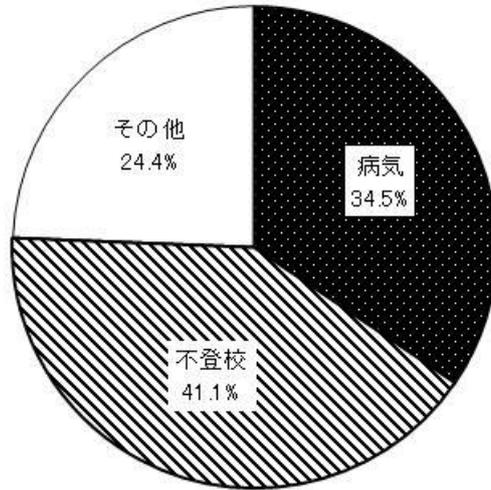
市内の小学校における外国人児童数は、2046人で前年度より55人（同2.6%）減少し、小学校児童数全体に占める割合は1.7%となっている。

年度別長期欠席者数内訳

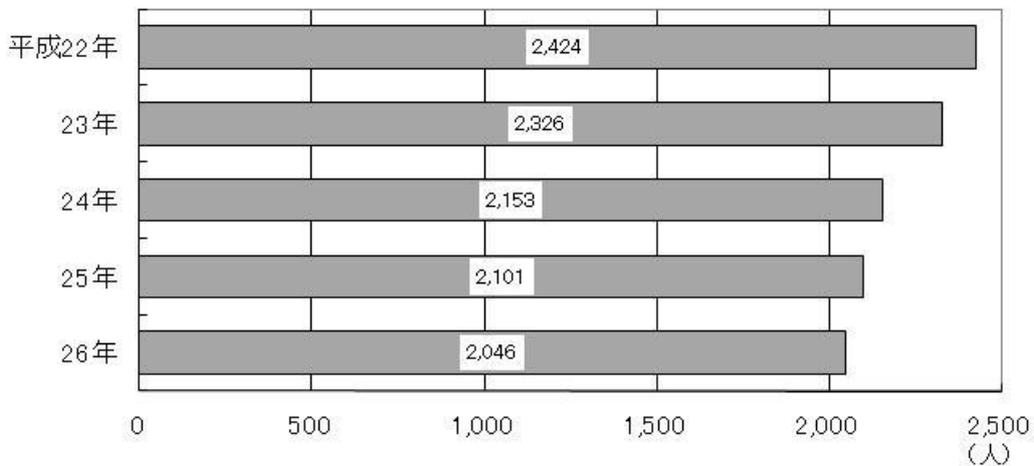
(単位：人)

年度	総数	病気	不登校	その他
平成22年	1,617	803	369	445
23年	1,612	796	381	435
24年	1,537	751	383	403
25年	1,494	715	379	400
26年	1,551	535	638	378

平成26年度 理由別長期欠席者数内訳



外国人児童数



4 中学校

(1) 学校・生徒数等

市内の中学校は前年度と同数の154校で、市立128校、国立2校、私立24校となっている。

生徒数は6万6050人で前年度と比べて828人（前年度比1.2%）減少した。

設置者別生徒数では、市立が5万5824人で前年度と比べて506人（同0.9%）減少となり、私立は323人（同3.3%）減少している。

学級数は2226学級で、前年度より14学級増加した。1学級当たりの生徒数は29.7人で、前年度より0.5人減少した。

市立生徒数を区別に前年度と比べると、天王寺区の4.6%（61人）増、福島区の3.9%（45人）増など12区で増加となった。一方、住之江区の5.0%（149人）減、港区の4.3%（78人）減など12区で減少している。

中学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成22年	154	128	2	24	2,154	1,857	21	276
23年	154	128	2	24	2,195	1,895	21	279
24年	154	128	2	24	2,204	1,900	21	283
25年	154	128	2	24	2,212	1,914	21	277
26年	154	128	2	24	2,226	1,937	21	268

中学校の年度別、設置者別教員数・生徒数

（単位：人）

年度	教員数				生徒数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成22年	5,062	3,941	87	1,034	66,807	55,752	838	10,217
23年	5,248	4,088	85	1,075	67,551	56,584	834	10,133
24年	5,313	4,122	82	1,109	67,389	56,623	837	9,929
25年	5,318	4,148	59	1,111	66,878	56,330	838	9,710
26年	5,361	4,233	63	1,065	66,050	55,824	839	9,387

市立中学校の年度別、区別生徒数

(単位：人・%)

区名	生徒数					増減率			
	平成22年	23年	24年	25年	26年	22～23年	23～24年	24～25年	25～26年
総数	55,752	56,584	56,623	56,330	55,824	1.5	0.1	-0.5	-0.9
北	1,479	1,466	1,447	1,497	1,517	-0.9	-1.3	3.5	1.3
都島	2,083	2,082	2,054	2,050	2,057	0.0	-1.3	-0.2	0.3
福島	1,156	1,136	1,131	1,148	1,193	-1.7	-0.4	1.5	3.9
此花	1,670	1,669	1,681	1,649	1,634	-0.1	0.7	-1.9	-0.9
中央	803	827	849	913	946	3.0	2.7	7.5	3.6
西	1,261	1,339	1,353	1,388	1,438	6.2	1.0	2.6	3.6
港	1,853	1,855	1,818	1,801	1,723	0.1	-2.0	-0.9	-4.3
大正	1,750	1,744	1,726	1,669	1,612	-0.3	-1.0	-3.3	-3.4
天王寺	1,281	1,299	1,314	1,335	1,396	1.4	1.2	1.6	4.6
浪速	548	527	480	485	497	-3.8	-8.9	1.0	2.5
西淀川	2,238	2,356	2,443	2,524	2,544	5.3	3.7	3.3	0.8
淀川	3,211	3,302	3,279	3,313	3,305	2.8	-0.7	1.0	-0.2
東淀川	3,839	3,860	3,903	3,811	3,737	0.5	1.1	-2.4	-1.9
東成	1,527	1,568	1,680	1,689	1,719	2.7	7.1	0.5	1.8
生野	2,895	2,838	2,712	2,609	2,559	-2.0	-4.4	-3.8	-1.9
旭	2,069	2,118	2,118	2,069	2,020	2.4	0.0	-2.3	-2.4
城東	3,681	3,833	3,938	3,923	3,836	4.1	2.7	-0.4	-2.2
鶴見	3,048	3,116	3,149	3,163	3,238	2.2	1.1	0.4	2.4
阿倍野	2,242	2,297	2,354	2,436	2,439	2.5	2.5	3.5	0.1
住之江	3,200	3,225	3,098	3,009	2,860	0.8	-3.9	-2.9	-5.0
住吉	3,626	3,636	3,620	3,532	3,446	0.3	-0.4	-2.4	-2.4
東住吉	3,086	3,119	3,168	3,084	3,061	1.1	1.6	-2.7	-0.7
平野	5,478	5,636	5,621	5,598	5,401	2.9	-0.3	-0.4	-3.5
西成	1,728	1,736	1,687	1,635	1,646	0.5	-2.8	-3.1	0.7

(2) 長期欠席生徒・外国人生徒数

長期欠席者は 3696 人で生徒数の 5.6%、前年度と比べて 212 人（前年度比 6.1%）の増加となった。理由別にみると、不登校が 2864 人で全体の 77.5%を占めており、前年度と比べて 319 人（同 12.5%）増加となった。

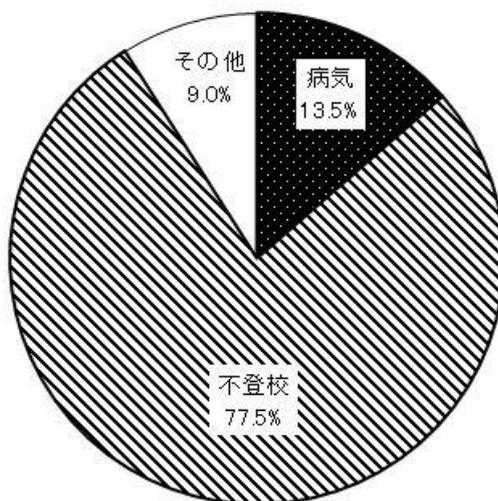
市内の中学校における外国人生徒数は、1455 人で生徒数の 2.2%を占め、前年度と比べ 49 人（同 3.3%）減少し、減少が続いている。

年度別長期欠席者数内訳

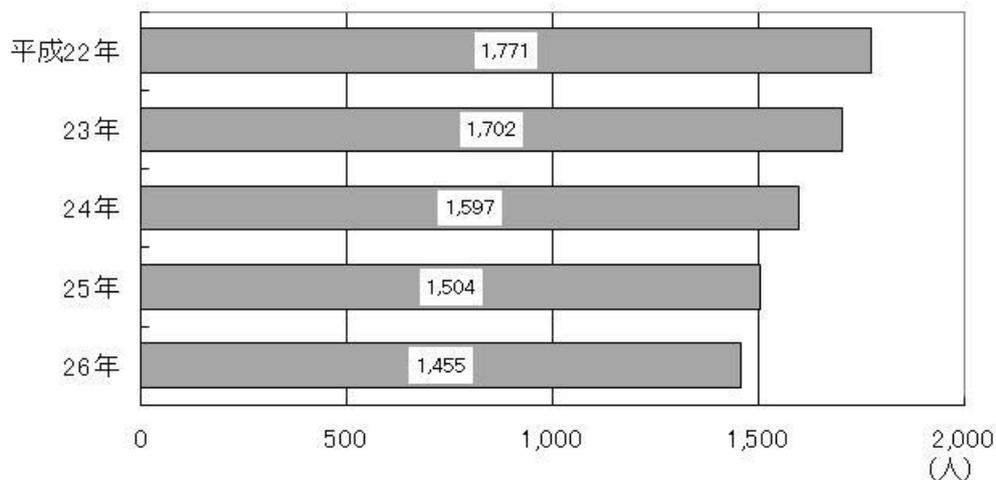
(単位：人)

年度	総数	病気	不登校	その他
平成22年	3,503	724	2,408	371
23年	3,588	584	2,449	555
24年	3,451	526	2,434	491
25年	3,484	541	2,545	398
26年	3,696	500	2,864	332

平成26年度 理由別長期欠席者数内訳



外国人生徒数



5 高等学校

市内の高等学校は、全日制課程のみ設置するもの81校、定時制課程のみ設置するもの4校、全日制課程と定時制課程を併設するもの6校であり、学校数としては91校である。

以下、全日制・定時制別について概観する。

(1) 全日制課程

全日制の課程を設置する高等学校は87校で、前年度に比べて3校減少し、市立16校、国立1校、府立33校、私立37校となっている。

生徒数は7万9571人で、前年度と比べ1065人（前年度比1.4%）増加した。学年別の生徒数は、1学年180人（同0.6%）増、2学年110人（同0.4%）増、3学年775人（同3.2%）増とすべての学年で増加した。

設置者別に生徒数の比率をみると、国・公立は全体の49.3%（3万9221人）であり、私立は全体の50.7%（4万350人）となっている。

学科別では、普通科902人（前年度比1.6%）増、その他の学科648人（同5.4%）増となったが、工業科76人（同1.1%）減、商業科409人（同12.6%）減となっている。

教員数（本務者）は4945人で、前年度より61人減少した。

高等学校（全日制）の年度別、学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）

（単位：校・人）

年度	学校数		教員数		生徒数				
	総数	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成22年	86	4,930	1,900	73,723	36,374	37,349	26,124	23,992	23,607
23年	87	4,989	1,915	74,507	36,671	37,836	26,902	24,530	23,075
24年	91	4,994	2,253	76,809	37,676	39,133	27,819	25,278	23,712
25年	90	5,006	2,312	78,506	38,703	39,803	27,956	26,068	24,482
26年	87	4,945	2,011	79,571	39,164	40,407	28,136	26,178	25,257

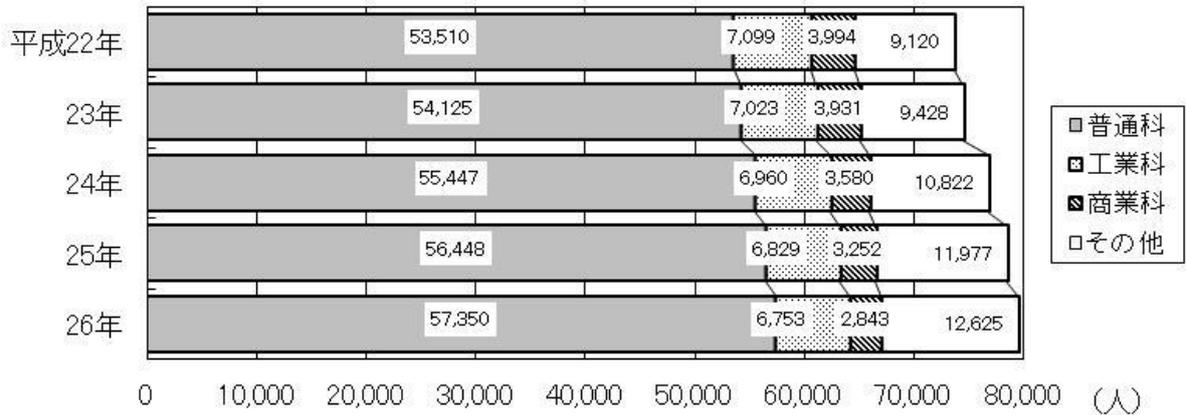
高等学校（全日制）の設置者別学校数、生徒数

（単位：校・人・%）

年度	総数		市立		国立		府立		私立	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数
平成22年	86	73,723	18	12,424	1	1,346	30	25,164	37	34,789
		(100.0)		(16.9)		(1.8)		(34.1)		(47.2)
23年	87	74,507	18	12,141	1	1,336	31	25,098	37	35,932
		(100.0)		(16.3)		(1.8)		(33.7)		(48.2)
24年	91	76,809	19	11,983	1	1,330	34	25,322	37	38,174
		(100.0)		(15.6)		(1.7)		(33.0)		(49.7)
25年	90	78,506	19	11,799	1	1,327	33	25,214	37	40,166
		(100.0)		(15.0)		(1.7)		(32.1)		(51.2)
26年	87	79,571	16	11,721	1	1,336	33	26,164	37	40,350
		(100.0)		(14.7)		(1.7)		(32.9)		(50.7)

注 () 内は構成比 (%) を示す。

高等学校(全日制)の学科別生徒数の推移



(2) 定時制課程

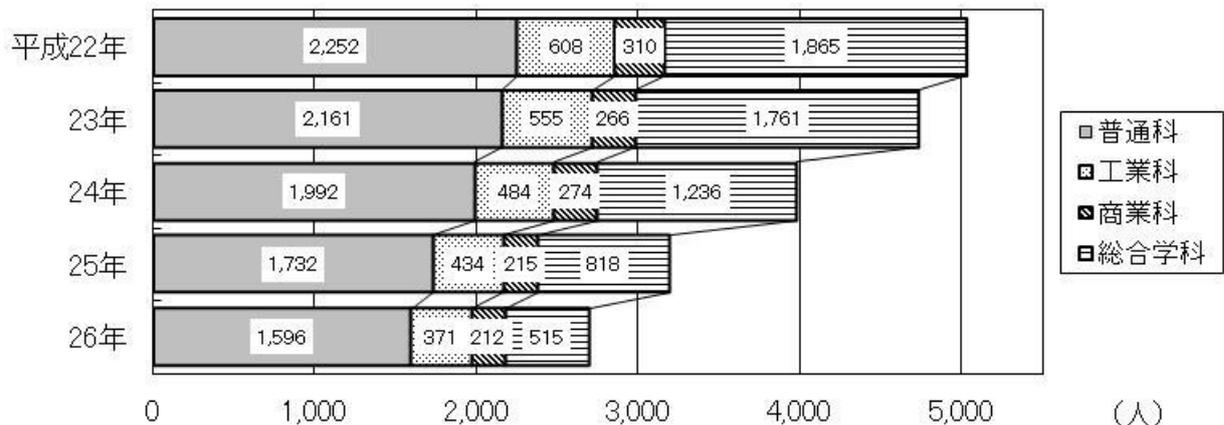
定時制課程を設置する高等学校は前年度と同数の10校で、市立3校、府立7校となっている。生徒数は2694人で、前年度と比べて505人(前年度比15.8%)減となった。学年別では、1学年は増加したが、2学年から4学年は減少した。学科別の生徒数は、普通科、工業科、商業科、総合学科の全学科で減少した。教員数(本務者)は451人で、前年度より6人減少した。

高等学校(定時制)の年度別、学校数・教員数・生徒数(男女別・学年別)

(単位:校・人)

年度	学校数		教員数		生徒数						
	独立校	併置校	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年
平成22年	7	4	484	237	5,035	2,883	2,152	1,797	1,548	1,191	499
23年	7	4	477	243	4,743	2,708	2,035	1,381	1,498	1,334	530
24年	4	6	465	211	3,986	2,277	1,709	881	1,229	1,240	636
25年	4	6	457	229	3,199	1,845	1,354	834	778	1,019	568
26年	4	6	451	212	2,694	1,561	1,133	853	680	624	537

高等学校(定時制)の学科別生徒数の推移



6 専修学校

市内の専修学校は163校で、前年度に比べて4校減少しており、設置者別にみると、市立1校、私立162校となっている。

私立の学校数を区別にみると北区46校、天王寺区19校、淀川区19校、中央区12校と、交通のターミナルを抱えるこの4区に計96校が所在し、私立全体の59.3%を占めている。

生徒数は5万6490人で前年度と比べ83人(前年度比0.1%)の増加となっている。

課程別の生徒数は、全体の93.8%を占める専門課程が5万2960人で前年度から99人(同0.2%)減少し、高等課程が248人(同9.2%)増加し、一般課程が66人(同10.2%)の減少となった。

分野別の生徒数は、文化・教養関係1万6254人、医療関係1万3244人、衛生関係8698人の順に多い。

教員数は9591人で、前年度に比べて38人増加した。

専修学校の年度別、学校数・教員数・生徒数(男女別・課程別)

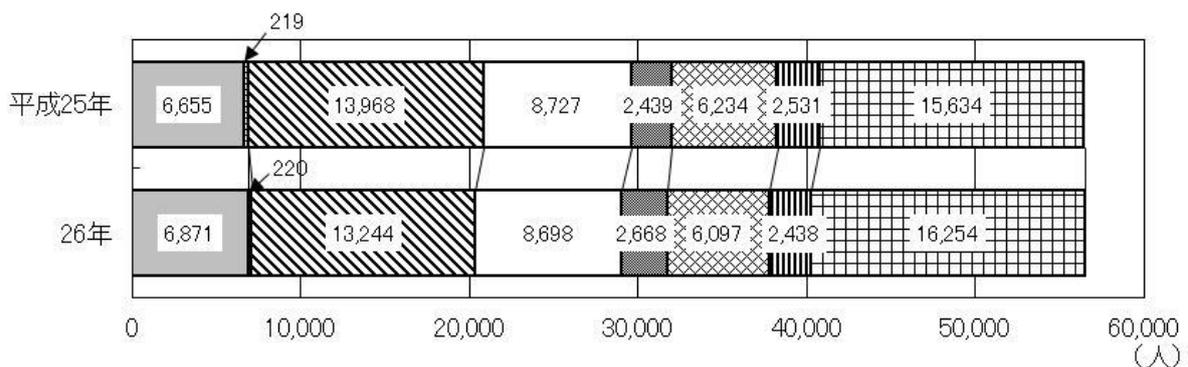
(単位：校・人)

年度	学校数	教員数	生徒数					
			総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成22年	165	9,263	53,844	25,816	28,028	2,296	50,820	728
23年	165	9,115	53,614	25,417	28,197	2,441	50,508	665
24年	168	9,495	54,943	25,336	29,607	2,515	51,895	533
25年	167	9,553	56,407	25,698	30,709	2,703	53,059	645
26年	163	9,591	56,490	25,490	31,000	2,951	52,960	579

専修学校の分野別生徒数

(単位：人)

年度	総数	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養
平成25年	56,407	6,655	219	13,968	8,727	2,439	6,234	2,531	15,634
26年	56,490	6,871	220	13,244	8,698	2,668	6,097	2,438	16,254



■工業 ■農業 ■医療 □衛生 ■教育・社会福祉 ■商業実務 ■服飾・家政 ■文化・教養

7 各種学校

市内の各種学校数は25校で、前年度に比べて3校減少しており、設置者別にみるとすべて私立となっている。

生徒数は7522人で、前年度に比べ147人（前年度比1.9%）減少した。男女別にみると、男子が4872人（全体の64.8%）、女子が2650人（同35.2%）となっている。

分野別の生徒数は、予備校5176人、外国人学校1252人、文化教養632人の順に多い。

教員数は589人で、前年度に比べて40人減少した。

各種学校の年度別、学校数・教員数・男女別生徒数

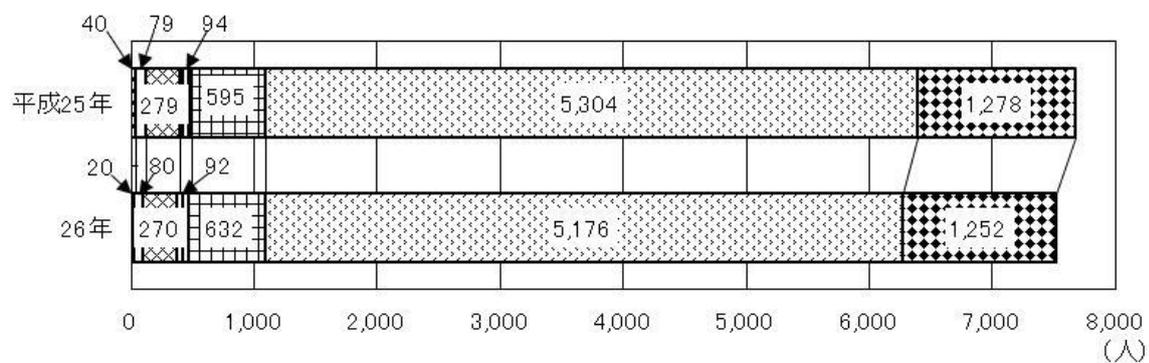
（単位：校・人）

年度	学校数	教員数	生徒数		
			総数	男	女
平成22年	33	601	6,438	4,289	2,149
23年	31	570	6,596	4,360	2,236
24年	28	554	6,378	4,180	2,198
25年	28	629	7,669	4,897	2,772
26年	25	589	7,522	4,872	2,650

各種学校の分野別生徒数

（単位：人）

年度	総数	医療	衛生	商業実務	服飾・家政	文化・教養	予備校	外国人学校
平成25年	7,669	40	79	279	94	595	5,304	1,278
26年	7,522	20	80	270	92	632	5,176	1,252



■医療	□衛生	■商業実務	■服飾・家政	■文化・教養	■予備校	■外国人学校
-----	-----	-------	--------	--------	------	--------